

令和2年度 鯖江高等学校(全日制) 学校関係者評価書

- (問)・学校評価書の成果と課題が適切かどうか。
・成果と課題を踏まえた今後の改善策・向上策が適切か。
・その他の要望

PTA会長 1名、PTA副会長 3名、PTA役員 3名、同窓会会長 1名、同窓会副会長 2名

(意見欄)

1 教育課程・学習指導・研修

○授業理解と授業改善について

- ・成果と課題および今後の改善策・向上策は適切である。(10名) / 課題がある(0名)

○家庭学習の定着について

- ・成果と課題および今後の改善策・向上策は適切である。(8名) / 課題がある(2名)
- ・家庭での学習する意識がかなり低く、身につけていない現状があります。自主的な意識向上が大切です。
- ・家庭学習については、保護者との連携も強めていくことも有効ではないでしょうか。

2 生徒指導

○服装容儀に関する指導について

- ・成果と課題および今後の改善策・向上策は適切である。(10名) / 課題がある(0名)

○遅刻を減らす指導について

- ・成果と課題および今後の改善策・向上策は適切である。(10名) / 課題がある(0名)

○いじめ・問題行動の防止に取り組む指導について

- ・成果と課題および今後の改善策・向上策は適切である。(10名) / 課題がある(0名)
- ・最近校則や指導が厳しすぎるとの意見が多くなっていますが、学校くらいは厳しい方がいいと思います。
- ・いじめ、問題行動においては、教師の生徒に対する関心関与により、発生前の情報収集にも力を入れる必要があると思料します。
- ・わが子も遅刻ギリギリの日が続いたとき、先生方の声かけで本人の意識も変わっていました。

3 進路指導

○進路学習に関する指導について

- ・成果と課題および今後の改善策・向上策は適切である。(10名) / 課題がある(0名)

○面接・作文等に関する指導について

- ・成果と課題および今後の改善策・向上策は適切である。(8名) / 課題がある(2名)
- ・あまり読書をしていないためなのか、文章能力に乏しい気がします。
- ・早めの進路決定は、その後の学習のモチベーションにつながっていきます。先輩たちの情報や仲間の頑張りは相乗効果は大きいです。

4 保健・安全管理

○保健管理に関する指導

- ・成果と課題および今後の改善策・向上策は適切である。(10名) / 課題がある(0名)

○安全・美化に関する指導

- ・成果と課題および今後の改善策・向上策は適切である。(10名) / 課題がある(0名)

○困っている生徒への対応について

- ・成果と課題および今後の改善策・向上策は適切である。(10名) / 課題がある(0名)
- ・教師の普段からの生徒への関心関与を深めることにより、変化に反応できる体制が望ましいと思います。

5 図書指導

○図書意欲の啓発と図書館利用の推進について

- ・成果と課題および今後の改善策・向上策は適切である。(8名) / 課題がある(2名)
- ・もっと本好きになってほしい。図書館をもっと身近に使ってほしい。新聞を読んでいないため、現代社会に弱い。

6 地域に根差した学校づくり

○探究活動の推進について

- ・成果と課題および今後の改善策・向上策は適切である。(10名) / 課題がある(0名)

○ホームページの充実と広報活動について

- ・成果と課題および今後の改善策・向上策は適切である。(10名) / 課題がある(0名)
- ・鯖江のみならず福井県内の産業、歴史、文化を改めて学びICTを活用し、他県へ発信できる人材を育成していく必要があると思います。
- ・今後もホームページを利用して情報を発信していただきたいと思います。

◎全体についての意見

- ・進路提供は十分だと思いますが、自分の将来や夢、目標があいまいな生徒が多い気がします。もっと社会を知る機会が増えてほしいです。
- ・学校と地域が協力し合い、一つの事を成し遂げてほしいです。
- ・先生方が熱心に生徒の進路や生活指導に取り組んでおられる様子が窺われます。保護者に対して、生徒にもっと関心を持たせる指導も必要だと思います。

(学校関係者評価を踏まえた今後について)

- ・保護者とのさらなる連携を図り、家庭学習の充実に努めます。また、ICT機器を用いて課題に取り組むなどの新しい家庭学習についても検討していきます。
- ・いじめや問題行動について、啓発活動や情報収集を通して、未然防止に努めます。
- ・普段の読書指導や図書室の利用促進の取り組みを推進し、読書活動のより一層の促進を図ります。
- ・探究活動の充実を図るだけでなく、探究活動を通して学んできたことを発信し、地域に根差した学校づくりを推進していきます。